## 日本学術会議主催学術フォーラム (案)

## 持続発展的な未来社会を考える - 日本の展望 2020 に向けてー

企画趣旨:日本の展望 2020 (仮題) の検討における中心的な3つのテーマについて、本文の概要紹介と関連テーマの講演を行い、それらの講演をもとにパネル討論にて日本の未来社会を学術サイドから展望し、日本の展望 2020 に反映させる。

開催日時: 2020 年 3 月 30 日 (月) 9:30-17:30

開催場所:日本学術会議講堂

プログラム

総合司会 野尻美保子 (第三部会員、委員)

9:30 開会挨拶 日本学術会議 <u>山極壽一会長</u>
科学技術振興機構 <u>濵口道成理事長</u>
文部科学省 文部科学審議官
内閣府 松尾泰樹政策統括官

9:45~10:05 「**日本の展望 2020」の概要説明** 山極壽一(会長、委員長) (20 分)

10:05~11:00 Part 1. 持続可能な社会の実現に向けて 司会 <u>宮崎恒二</u> (第一部会員、委員) 【本文解説】講演 1 多様性と包摂性のある社会へ一誰もが自分らしく生きられる未来への道筋 遠藤薫 (第一部会員、委員) (15 分)

【関連テーマ】講演 2 少子高齢化と向き合う 安村誠治 (第二部会員) (15分)

【関連テーマ】講演3 共生社会実現の課題

竹沢泰子 (連携会員、多文化共生分科会委員長) (15分)

【コメント 1】持続可能な社会を実現する技術 徳田英幸 (第三部副部長、委員) (5分) 【コメント 2】AI と社会

山崎吾郎 (非会員、大阪大学 CO デザインセンター) (5分)

11:00~12:00 パネル討論 1. 持続可能な日本社会が与える世界への影響 (60 分)

ファシリテーター 佐藤岩夫 (第一部会員、元委員)

<u>イリス ヴィーツォレック</u> (外国人アドバイザー)

ロバート キャンベル ((外国人) アドバイザー)

村山斉 (連携会員) <国(内)外研究者として>

大野英男(第三部部長、委員) <大学総長として>

藤原聖子 (第一部会員、委員) <文化の観点>

12:00-13:15 (75 分) — 休憩 (1) —

13:15~14:10 Part 2 AI と生命科学がもたらすユートピアとディストピア

司会 小松浩子(第二部会員)

【本文解説】講演 4 医療と AI が融合した未来社会 <u>石川冬木</u>(第二部部長、委員) (15分) 【関連テーマ】講演 5 (現在の) 生命科学にできることとできないこと

<u>上田泰己</u>(連携会員、東京大学大学院医学系研究科機能生物学専攻薬理学講座) (15分)

【関連テーマ】講演 6 AI にできることできないこと (←生命科学データ関連内容をお願い) 山口高平 (非会員、慶応大学慶應義塾大学理工学部管理工学科・理工学研究科) (15分) 【コメント 3】高度医療と人の幸福

美馬達哉 (非会員、立命館大学先端総合学術研究科、医師) (5分)

【コメント 4】AI の課題と未来 土井美和子 (連携会員) (5分)

14:10~15:05 **Part 3 環境・エネルギー・災害** 司会 <u>米田雅子</u>(第三部幹事、委員) 【本文解説】講演 7 エネルギー・環境問題解決のための日本の役割

高村ゆかり (第一部会員、執筆者) (15分)

【関連テーマ】講演8 農業・資源の観点から 澁澤栄 (第二部会員、委員) (15分)

【関連テーマ】講演 9 国土強靭化の観点から <u>和田章</u> (連携会員、東京工業大学名誉教授)

(15 分)

【コメント 5】エネルギーの観点 鈴置保雄(第三部会員、執筆者) (5分)

【コメント 6】災害復興をめぐる社会学 高橋五月 (非会員、法政大学人間環境学部) (5分)

15:05~15:25 (20分)—— 休憩(2)質問票の回収 ———

15:25~16:00 展望へのメッセージ

産業界からのメッセージ 1人(7分) <u>梶原ゆみ子</u>(富士通(株)、CSTI議員)

若手アカデミーからのメッセージ(7分)<u>川口慎介</u>(連携会員、海洋研究開発機構) 大学学部生からのメッセージ 1人(7分)<u>宮﨑紗矢香</u>(立教大学社会学部4年生、

Fridays For Future (FFF) Tokyo で活動)

高校生からのメッセージ 2人 (7分×2=14分) <u>黒岩露敏</u>(玉川学園高等部2年) 白坂翠萌 (清泉女学院高等学校1年)

16:00~17:00 パネル討論 2. 学術の観点から考える日本の選択一展望 2020 さらなる深読ー

(60分)ファシリテーター 渡辺美代子 (副会長、副委員長)

<u>モンテ カセム</u> (外国人アドバイザー)

町村敬志 (第一部部長、委員) <格差と社会の自己解決力など>

寶金清博 (第二部会員、執筆者) <これからの地域医療と先端医療>

平井みどり (第二部副部長、委員)

高橋桂子 (第三部幹事、委員)

17:00~17:20 会場との討議(20分) (←休憩(2)の終了までに質問と意見を記載いただき、この開始時点までに集計して討議の土台に使い、討議が発散せずまとまる方向で進める、集計と内容の選択は展望委員会委員が担当)

17:20~17:30 総括と閉会挨拶 <u>山極壽一</u>(会長、委員長)(10分)

<u>下線</u>:内諾済み



## 持続発展的な未来社会を考える - 日本の展望2020に向けて-

趣旨:第24期日本学術会議が作成している日本の展望2020(仮題)の検討における中心的な3つのテーマについて、本文の概要紹介と関連テーマの講演を行い、日本の未来社会を学術サイドから展望する。

開催日時: 2020年3月30日(月)9:30-17:30(9:00受付開始)

開催場所:日本学術会議講堂

お申込みフォーム: https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html

プログラム総合

総合司会 野尻美保子(学術会議第三部会員)

9:30 開会挨拶 日本学術会議 山極壽一会長

科学技術振興機構 濵口道成理事長

文部科学省 文部科学審議官(予定)

内閣府 松尾泰樹政策統括官

9:45~10:05 「日本の展望2020」の概要説明 山極壽一(学術会議会長) (20分)

10:05~11:00 Part 1. 持続可能な社会の実現に向けて 司会 **宮崎恒二** (第一部会員)

【本文解説】多様性と包摂性のある社会へ一誰もが自分らしく生きられる未来への道筋 遠藤薫 (学術会議第一部会員)

【関連テーマ】少子高齢化と向き合う 安村誠治 (学術会議第二部会員)

【関連テーマ】 共生社会実現の課題 竹沢泰子 (学術会議連携会員)

【コメント】持続可能な社会を実現する技術 徳田英幸 (学術会議第三部副部長)

【コメント】AIと社会 山崎吾郎 (大阪大学COデザインセンター)

11:00~12:00 パネル討論1. 持続可能な日本社会が与える世界への影響

ファシリテーター 佐藤岩夫 (学術会議第一部会員)

パネリスト **イリス ヴィーツォレック**(学術会議外国人アドバイザー)(予定)、ロバート キャンベル(学術会議アドバイザー)(予定)

村山斉(学術会議連携会員)、大野英男(学術会議第三部部長)、藤原聖子(学術会議第一部会員)

12:00-13:15 (75分) — 休憩 (1) —

13:15~14:10 Part 2 AIと生命科学がもたらすユートピアとディストピア 司会 **小松浩子**(学術会議第二部会員)

【本文解説】 医療とAIが融合した未来社会 石川冬木 (学術会議第二部部長)

【関連テーマ】生命科学にできることとできないこと 上田泰己 (学術会議連携会員)

【関連テーマ】AIにできることできないこと 山口高平(慶応大学慶應義塾大学理工学部管理工学科・理工学研究科)

【コメント】 高度医療と人の幸福 美馬達哉 (立命館大学先端総合学術研究科、医師)

【コメント】 AIの課題と未来 土井美和子 (学術会議連携会員)

14:10~15:05 Part 3 環境・エネルギー・災害 司会 米田雅子 (学術会議第三部幹事)

【本文解説】エネルギー・環境問題解決のための日本の役割 高村ゆかり (学術会議第一部会員)

【関連テーマ】農業・資源の観点から 澁澤栄 (学術会議第二部会員)

【関連テーマ】国土強靭化の観点から 和田章 (学術会議連携会員)

【コメント】エネルギーの観点 鈴置保雄 (学術会議第三部会員)

【コメント】災害復興をめぐる社会学 高橋五月 (法政大学人間環境学部)

15:05~15:25 (20分) 休憩 (2) 質問票の回収 -

15:25~16:00 展望へのメッセージ

産業界からのメッセージ 梶原ゆみ子 (富士通 (株))

若手アカデミーからのメッセージ 川口慎介 (学術会議連携会員)

大学学部生からのメッセージ 宮崎紗矢香 (立教大学社会学部)

高校生からのメッセージ 黒岩露敏 (玉川学園高等部)、白坂翠萌 (清泉女学院高等学校)

16:00~17:00 パネル討論2. 学術の観点から考える日本の選択 - 展望2020さらなる深読 -

ファシリテーター 渡辺美代子 (学術会議副会長)

パネリスト モンテ カセム (学術会議外国人アドバイザー) (予定)、町村敬志 (学術会議第一部部長)

**寳金清博**(学術会議第二部会員)、平井みどり(学術会議第二部副部長)、高橋桂子(学術会議第三部幹事)

17:00~17:20 会場との討議

17:20~17:30 総括と閉会挨拶 山極壽一 (学術会議会長)





お問い合わせ:日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当(03-3403-6295)